

おあす



contents

透析センター

page 2.3

各科だより

page 4.5

輸血センター・宝石箱

page 6.7

オアシスギャラリー・伝言板 page 8

Tonami General Hospital

2006.11

「特集」透析センターへようこそ！



夢の平コスモスウォッチング

市立砺波総合病院憲章

わたくしたちは 市立砺波総合病院の職員であることを誇りとし 愛と奉仕の精神の基に 病気で悩める人々を癒すことに互いの心を結集し この憲章を定めます

市立砺波総合病院は

- 1 患者様の権利を尊重します
- 1 信頼できる医療を提供します
- 1 医療の安全を追求します
- 1 優しい医療を行います
- 1 職員が働く喜びと誇りを持てる職場をめざします

理 念

地域に開かれ
地域住民に親しまれ
信頼される病院

透析とは

腎臓が悪くなると、尿が出なくなります。体内の水分・毒素は尿と一緒に出されているわけですから、尿が出ないと、体に水分・毒素が溜まります。透析はそんな患者様の腎臓の代わりに、水分・毒素を血液を介して除去する治療のことをいいます。

普段はこんな格好で
仕事しています



マスクの下はこんなに
優しい笑顔・・・

透析中の様子です

腎臓が機能しなくなってしまった患者様が、週2～3回の透析治療に通院されています。1回の治療は、3～5時間です。



〇〇さん、調子はいかがですか？今日も頑張りましょうね。

いつもの看護師
さんの顔に
安心……。

顔色もいいし、
元気そうで
よかった！

調子いいです。
よろしくおねが
いします。

透析センターは
北棟4階に位置しています。
医師1名、看護師10名、
看護助手1名、臨床工学技士が
常時1～2名働いています。



透析の入室から退室まで

入室・体重測定

透析スタート



血圧測定



状態観察



透析終了



体重測定・退室



その他、特殊治療も…

血液透析以外に、臨床工学技士を中心に特殊治療も行っています。



腎臓の機能低下に対する血液透析だけでなく、家族性高コレステロール血症に対して悪玉コレステロールを除去する治療や、自己免疫の病気に対しては血漿交換や吸着療法なども随時行っております。

また、血液透析に関しても、小分子から中分子の物質が効率よく除去できるOn-LineHDF（血液透析濾過）と呼ばれる透析も4床施行しており、長期間血液透析をしていると出てくる透析合併症の予防にも努めています。



透析センターは、いつでも見学できます。
気軽に声をかけてください。



東洋医学科

南澤 潔



だより

あなたは今「健康」ですか？

～東洋医学に出来る事、出来ない事～

あなたは、今「健康」でしょうか？

病気がない、または病気があってもよくコントロールされていれば普通は「健康」なはず。しかしそんな方が実はいろいろな「体調不良」に見舞われていることは現代では決して珍しくありません。あなたは今、健やかに毎日の生活を楽しめていますか？

西洋医学的に異常がない、つまり病気でない方でも、東洋医学的に診てみると異常が見つかる事がしばしばあります。

東洋医学とは・・・

身体を細かく細かく調べていって、臓器、組織、細胞レベルで異常を見つけて治療する西洋医学とは対照的に、東洋医学では人の心と体を合わせてその人の全体を俯瞰します。そうして大きく眺めてみると、初めて見えてくる異常があるのですね。我々はそれを東洋医学独特の概念で心身の「歪み」として捉え、漢方薬や鍼灸で治療していきます。そうやって最終的にはその



人の心と身体を一番良い状態に変えていくのが東洋医学科の治療です。一言で言えば患者さんを「元気な状態」にする医学です。

人間の体は本来良くあろうとする習性があります。皆さんがちよつとした病気や怪我をしても、多くの場合いつの間にか治ってしまうでしょう。「自然治癒力」なんて言うとなんとなく怪しげに響きますが、これは本来全ての生物が持っている「生きぬいていくための能力」です。

東洋医学に出来る事、出来ない事

いろんな理由でこの力が弱ってしまうと、病気に罹りやすくなったりなかなか治らなくなったり、体が思うように動かさなかったりすぐ疲れてしまったりします。東洋医学の治療は、この力を最大限に発揮させてあげることで「体が勝手に治って元気になる」ように仕向けます。

もちろん東洋医学も魔法ではありません



から治せない病気も沢山ありますし、例えば人が自然の流れで老いていくのを止める事も出来ません。

でも漢方薬や鍼灸によって、その人なり、その年齢なりに最良の状態になると、殆どの人は自分が「健康になった」「元気になった」「若返った？」と感じるようになります。現代に生きる人は皆どこか「不健康」なんです。ね・・・。

当院は、西洋医学と東洋医学両方の力で、あなたの心身を一番良い状態にする事が出来る、全国でもまだ数少ない病院の一つです。

色々調べてもらったんだけど異常がない、なのにどうも体の調子がすぐれない・・・そんな方は、東洋医学科を受診してみてください。





小児気管支喘息の危険因子とその予防について

気管支喘息とは一般には、発作性に喘鳴（ぜんめい）、いわゆる「ゼーゼー」、「ヒューヒュー」を伴う呼吸困難を繰り返す疾患と定義されており、アレルギーの関与が、指摘されています。しかし実際に気管支で起きている病態は、複雑で色々な因子の関与が指摘されており。今回は、この喘息を増悪させる主な危険因子とその予防についてお話しします。

a、アレルギーを引き起こす原因となる物質（アレルゲン）について

吸入アレルゲンとしては、室内塵、ダニ、動物上皮、真菌類（カビ）、花粉などが、食物アレルゲンとしては、卵、牛乳、小麦、ソバ、魚介類などが重要となります。予防としては、アレルゲンに対して種々の方法で除去、回避に努めることですが、ここでは、最も頻度として高い室内塵、ダニ、カビ対策についてお話しします。まず大事なのが、室内湿度の調整であり、ダニ、カビともに多湿を好むので、①水分発生源（加湿器、鉢植えの植物、洗濯物など）を室内に置かない、②調湿能の高い材料（木材、紙など）を用いた家にする、③換気をこまめにするなど室内湿度が上がり過ぎないようにすることです。次に室内に置く家具・調度品をできるだけ制限し、室内気流が滞らないようにします。さらに、貯塵物品（じゅうたん、ぬいぐるみ、布団など）をできるだけ室内に置かないようにし、室内にある貯塵物品については、こまめに日光干しをし、適切な掃除、洗濯



c、運動について
気道よりも冷たく、乾燥した空気を過剰に吸入することにより、気道収縮が生じ、喘息発作を引き起こす増悪因子となり得ます。

b、受動喫煙と予防について
喘息発症に対して片親よりも両親が喫煙するほうがリスクは増大します。さらに妊婦の喫煙は、胎児へのタバコ暴露をもたらす。胎児の気道過敏性に影響を与え、出生後の乳児の肺機能を低下させることが報告されています。予防としては、当然のこととなつてしまいますが、家族全員の禁煙が一番であり、アレルギー素因を持った小児がいる場合には、両親の禁煙が推奨されます。

具体的な掃除メニュー

- ・寝具類は、1~2週に1回1㎡につき20秒以上の時間をかけて両面を掃除し、晴れた日には、天日干しの後に掃除機をかける。
- ・寝室は可能な限り毎日掃除機をかける。カーベットの部屋は3日に1回掃除をする。
- ・収納していた毛布類は、使用前に天日干しにし、掃除機をかける。
- ・布団・シーツ・カバー類は、少なくとも1週間に1回は洗濯をする。
- ・衣類や布団用の乾燥機は、殺ダニ効果があるので利用する。
- ・換気に努める。
- ・梅雨明けには大掃除をする。

法を行ないます。ここで表に具体的な掃除メニューについて示します。



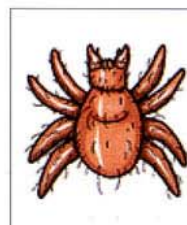
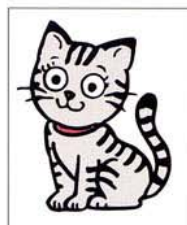
h、薬物（アスピリン）や非ステロイド性抗炎症薬や、非選択性β遮断薬
i、激しい感情表現とストレス

e、屋外大気汚染（二酸化窒素と二酸化硫黄の混合気、オゾンなど）
f、室内空気汚染（暖房器具や建材から発生する窒素酸化物、ホルムアルデヒドなど）
g、気象の変化（曇天、台風、気温の急変）

d、ウイルス性呼吸器感染症や、肺炎マイコプラズマ、肺炎クラミジア、百日咳など

す。予防は、鼻呼吸、マスク着用、運動前に気管支拡張剤、抗アレルギー薬の吸入、内服などがあげられます。その他、身体トレーニングや運動の継続的訓練も有効と思われま

最後にその他喘息発症の危険因子について列挙します。



輸血センターをご存知ですか？



輸血センター の紹介



各種血液製剤



濃厚血小板



赤血球MAP



自己血



新鮮凍結血漿



全自動輸血検査装置



輸血センターは、患者様に輸血されるまでの準備をする部署です。主に次のような仕事を行っています。

1 製剤管理

製剤管理の仕事は、主に二つあります。一つは、血液製剤の注文を行っています。また、各種血液製剤は、適切な温度で保管する必要があります。もう一つは、毎日どれだけ血液製剤が使用されているかの記録をしています。血液製剤の適正な使用のため輸血療法委員会に製剤の使用数を報告しています。

2 検査

輸血に必要な検査を行っています。A B O 式血液型、Rh 式血液型、交差適合試験（患者様の血液と製剤の血液を混ぜ合わせて反応を調べる検査）などを行っています。血液の不適合輸血は絶対にあってはならないので、血液型の判定は異なる時期の採血で二回行い、同一の結果が得られる事を確認しています。また、最新の機器を導入し安全に万全を期しています。

3 副作用管理

稀に輸血を行うと患者様に副作用が起る可能性があります。副作用にはいろいろな種類があります。起こった副作用の種類を集計し、原因を調べるためにその他の機関（日本赤十字血液センター等）に検査依頼をしています。また、同意を得た患者様から輸血前の血液の一部を2年間保存しています。

4 自己血輸血

輸血センターでは自己血（自分の血液を貯めておいて出血時に備える事）の管理もを行っています。当院では手術前に自己血を採取することをおすすめしています。自己血を採取できる条件は次の通りです。

- ・手術前の状態が良く、緊急手術を要しない場合
- ・手術中の出血量が予想でき、輸血が必要となる場合
- ・患者様が稀な血液型の場合
- ・以前に輸血副作用が起こった場合
- ・宗教的信仰によって同種血（他人の血液）を拒否される場合

その他条件がございますので担当の医師にお尋ねください。

当院では、日本輸血学会の認定を受けた医師、臨床検査技師及び薬剤師が業務にたずさわっています。

輸血センターでは、安全で適正な輸血をめざしています。

宝石箱



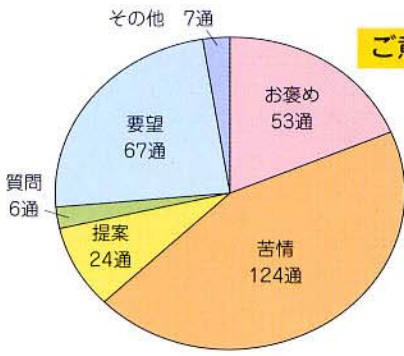
ご意見は宝石

御意見
お待ちしております

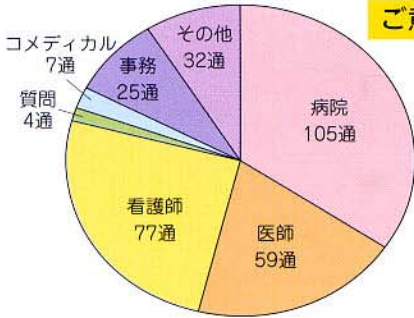
日頃ご利用くださる患者様に対し院内の各所に「宝石箱」を設置しております。患者様からの様々なご意見は、病院にとって一つ一つが貴重な宝石に値します。そのような思いから、当院ではご意見箱を宝石箱としています。みなさまのご意見を真摯に受けとめ、改善しながら地域のみなさまに信頼のおける医療の提供に努めていきたいと考えています。

昨年度は三〇通もの貴重なご意見をいただきました。誠にありがとうございました。誠にありがとうございます。ご要望やご指摘に対しての回答は、全面的に正面玄関に掲示しお返しさせていただきました。内容によってはお電話したりお手紙での回答方法をとらせていただいております。無記名で具体的に不明であればお返しできないところご容赦いただきたく存じます。なかでも五十三通ものお褒めの言葉を頂戴し、一層の励みとなっております。

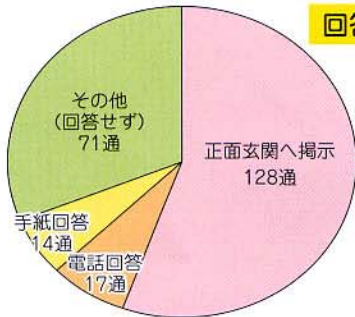
ご意見内容



ご意見の宛先



回答方法



ご意見の中で多かった駐車場についてご紹介させていただきます。

西側駐車場出入口付近に駐車している車で、スムーズな出入りができない。

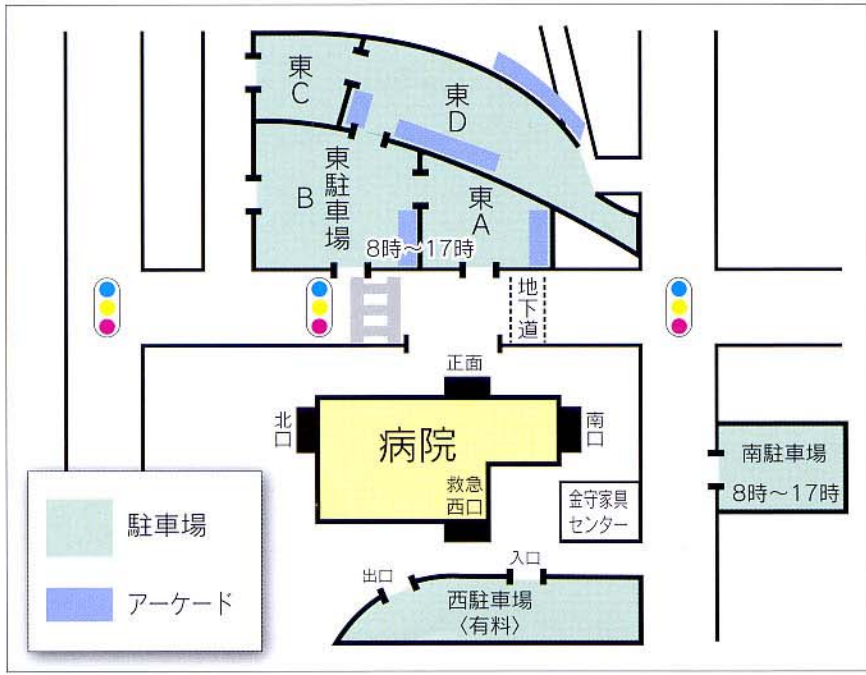
西側駐車場は救急入口であり、煩雑防止のため一部改修いたしました。有料としましたが二時間まで無料です。どうぞご利用ください。

ご意見
駐車場からすぐにつながる横断歩道が欲しい。

回答
病院正面道路に信号機を設置していただきました。安心して横断いただけるようになりました。

ご意見
身障者専用駐車場に健常者が駐車するのでスペースがない。

回答
駐車場に車椅子マークでの表示をしていますが、そうでない方の駐車も少なくありません。職員が見回りを実施しておりますが、十分な管理ができずご迷惑をおかけして申し訳ございません。身体的に都合の悪い方に対しては「利用証」を発行しておりますので各料窓口までお申込みください。



オアシスギャラリー

オアシスギャラリーは2003年11月より外来棟2階エスカレーター横にて展示を始めました。

患者様、お見舞いの方、市民の方々、病院関係者に作品を鑑賞していただき、作家の仕事を見ていただくことを目的とし、明るく、さわやかで、元気になる癒しの芸術空間を提供していきたくと思います。

今までに洋画、日本画、書道、写真、立体などさまざまなジャンルから展示いただき28名の作家を紹介してきました。これからも感動と癒しのある作品を期待したいと思います。

作品入れ替え周期は日本画、洋画、書道、写真などは2ヶ月で入れ替え、彫刻などの立体的なものは4ヶ月で入れ替えています。

今後の予定としては2009年7月まで作品展示の予定が入っております。

展示を希望される方、連絡お待ちしております。



作者：岸川京子（砺波市美術協会会員）



作者：齋藤 尤鶴
（砺波市美術協会会員）

『患者様の権利を守るために』

1. 当院では、病気を克服しようとしておられる患者様の人権を尊重し、その経済的・社会的地位、年齢、性別、疾病の種類などにかかわらず平等で最良の医療を提供します。
2. 当院では、患者様と一緒に病気を克服するために、患者様が既に実施された診療の内容と、これから行われようとする検査、及び治療の目的、方法、内容、危険性、治療の見通し及び、これに変わる他の治療法について充分説明し、さらに患者様の治療に対する希望もお聞きし、相互の理解を得た上で、医療を行います。
3. 当院では、患者様の希望があれば原則として、患者様本人にカルテを開示致します。また、他の医療機関にかかり意見を求めるためや、他の医療機関に移られるときには全ての情報をお渡します。
4. 当院では、患者様のプライバシーを守るために、患者様の承諾なく当院の医療従事者以外の第三者に患者様の情報を開示いたしません。
5. 患者様の権利には義務と責任が伴います。以上を守り診療することを約束いたします。

診療時間

● 外来診療時間 ●

平日 新患 午前8時15分から午前11時まで
再診 午前8時から午前11時30分まで

※診療科・曜日によって異なりますので、詳しくはお問合せください。

● 休診日 ●

土・日・祝祭日および年末年始

市立砺波総合病院

〒939-1395 富山県砺波市新富町1-61

TEL 0763-32-3320 (代表)

FAX 0763-33-1487 (総務課)

E-mail : tgh-somu@city.tonami.lg.jp

ホームページ <http://www.city.tonami.toyama.jp/tgh/>

インフルエンザ予防接種

期 間 11月1日 (水) より

受 付 平日の午後2時～4時まで

正面受付 2番窓口

小児の方は予約のみとなります。

小児外来へお申し出下さい。

接種回数 原則として大人は1回、小児は2回

費 用 1回 3,840円 (税込み) を負担していただきます。(生活保護世帯は無料)

砺波市在住の65歳以上の方は1回1,000円 (税込み)
※市発行の接種券が必要です。

伝言板

インフルエンザワクチンを接種しましょう

数年前より高病原性鳥インフルエンザから遺伝子が変異し、新しいインフルエンザが発生するのではないかと危惧されています。

実際インドネシアで2006年4月、血縁関係にある8人で人から人への鳥インフルエンザ (H5N1) の感染が証明され、うち7人が死亡した事例が報告されており、何時変異がおこるかわからない状況にあります。

新型インフルエンザが発生した場合、このウィルスには人類は抗体をもっていないので、感染すれば必ず発病すると考えられています。今までのインフルエンザが流行する前に新型インフルエンザには効果がありませんが従来のインフルエンザに効果があるインフルエンザワクチンを新型インフルエンザとの識別がしやすくなるよう是非接種していただきたいと考えています。 院長